

行事予定表		
1	水	交通安全教室(2歳児以上)
2	木	読み聞かせ/子育てサロン
3	金	生活写真撮影(0・1・2歳児)
7	火	ピヨピヨ
13	月	希望日保育
14	火	希望日保育
15	水	希望日保育
16	木	子育てサロン
18	土	夏まつり(15:20~)
27	月	4歳児視覚検査(13:00~)
30	木	誕生会
31	金	避難訓練

夏のお休み前なのに、連日の酷暑が続いています。大人はげんがりしていますが、子ども達は、暑ささえも、楽しむように活動的に遊び込んでいます。

体力のついた年中・年長さんは、朝早く登園して、カラスに横取りされる前に、カブト虫捕りに走ります。

この暑さの中、リレーごっこは、さすがに止めさせました。大汗をかいた後は、毎日プール？水遊びです。

6月末から、急に寒くなったり、暑くなったりして、西日本では豪雨になり、甚大な被害を被った人々に、心が痛みます。それでも、入道雲が湧き上がり、夏の太陽がカッと照り、ひまわりがユラリと陽を浴びて、夏です。

夏のお休みにはたくさん体験をさせてあげて下さい。絵本を毎日読んであげて下さい。

楽しい夏のお休みを過ごし、一回り大きくなってしまっていて、欲しいと思います。



連日の猛暑ですが・・・。

子ども達はみんな元気に水遊びや泥遊びなど開放的な活動を楽しんでいます。また、夏祭りに向けて、異年齢交流をしながら0・1歳児は山車作り、2・3歳児はお神輿作り、4・5歳児はクラスごとにお神輿を作りました。今も、お神輿を担いだり、出店ごっこや盆踊りを楽しんでいます。

保育園にみんなで泊まったよ！



先日、ぞうグループ(5歳児)が保育園でお泊まり保育を行いました。子ども達は、1ヶ月以上前からお泊まり保育当日に向けて、担任と活動内容を考えていました。まず、子ども達に何をやりたいかを聞くと、「でんしゃにのってかいものにいきたい。」「ながしソーメンをたべたい。」「はなびをしたい。」「等々々々意見が出たそうです。その中から、実現に向けて何度も話し合いました。そして、子ども達を6グループに分け、グループの名前も子ども達自身で考えました。中々意見がまとまらないグループもあったようですが、お互いの考えをまず聞くとところから始めていったそうです。こういった経験の中で自分と違う考えのあることを受け入れながらもお互いに歩み寄ることの大切さを身に付けて欲しいと考えています。

また前日には、きりんグループ(4歳児)から心のこもった手作りのお守りを渡されたぞうグループは、意気揚々としていました。

お泊まり保育はぞうグループの行事ですが、小さい子ども達からの応援や、全職員からの応援を背に受け、無事お泊まり保育を終えた子ども達の表情は晴れやかで逞しく見えました。

今月の予定の中心・・・

- 交通安全教室(1日)
- ・今月から2歳児も交通安全に参加します。今回は、防犯がテーマです。家族で外出する時の約束事などをお子さんと話してみたいかがでしよう。
- 4歳児視覚検査(27日)
- ・市役所保健センターの方と茨城メディカルセンターの方が見え、4歳児が視力検査を受けます。検査は全員受けて頂くようにお願いします。(目の異常を早期発見する機会になります。)

☆お知らせ・☆お願い



- ☆保護者会主催の夏祭り(18日15時20分)
- ・役員の方々や有志の方々のお陰で、着々と夏祭りの準備が進んでおります。
- I部(2・3歳児イベント) 15時20分
- II部(4・5歳児イベント) 16時
- ※イベントへの参加は子ども達の負担を考え、2歳児以上とします。(0歳児・1歳児は自由参加です。)詳細につきましては後日手紙とプログラムを配布しますのでよくお読みください。
- ★(夏祭り当日土曜保育ご利用の方へ)
- ・夏祭り当日の土曜保育は、保育利用時間を7時～15時(おやつは出ません)とさせて頂きますので、時間厳守で迎えをお願いします。

終戦記念日の想い出



私が幼い頃、終戦記念日近くになると中国残留孤児の両親を探すテレビが放映され、母は「妹が戦争孤児になるところだったのよ。」と言いながらいつも見てい

ました。母の話だと祖父と母達は戦時中、満州に渡ったそうです。終戦までは何人もの人を雇い、豊かな暮らしをしていたと聞いています。そんな中終戦を迎え、日本に帰る船に乗るときに赤ちゃんだった妹が迷子になり懸命に探したが中々見つからず、船出の時にようやく見つかり一緒に日本に帰ることが出来たそうです。そんなことがあり、母からすると他人事とは思えず、毎年そのテレビを見ながら昔の話をしてくれました。

その頃の私は、「また見てる。」位にしか思っていないでしたが、今は、人間が起こした戦争がもたらした大きな代償として、沢山の人が傷つき、未来への光を妨げることになるかとわかります。

そんな昔話を聞きながら、我が家でも終戦記念日には必ず「すいとん」を食べていました。私の幼い妹が、野菜の沢山入ったすいとんを頬張りながら、「こんなにおいしいの食べてたの？いいな。」と言うと、母は、「昔は、すいとんだけだったのよ。」「サツマイモのつるを乾燥させて粉にしてすいとんをつくらんだよ。」と妹に話していたのを思い出します。

保育園の給食でも、毎年終戦記念日には昼食にすいとんを食べています。

先生達には、子ども達のわかる範囲の内容を伝える様に話しています。

今月はお盆もあり、帰省する方も多いのではないのでしょうか。その時に年配の方に昔の話を伺ったり、お墓参りに行ったり、祖先を敬うことを子ども達にも知らせて行きたいですね。

子ども達が大人になった時も、人と人が争わず、平和な未来であって欲しいと願うばかりです。

園長 浅沼 玲子

